



日本離床学会認定資格

離床アドバイザー 1年取得ゼミナール

**関東
第5期生
募集**



人生を変える8,000円 “自分”を変えてみませんか？

各施設で離床を進めるリーダーとなるスタッフを
1年間で集中育成するゼミナールです。

自分一人ではなく、多施設・多職種の仲間と共に学べる環境で
離床アドバイザー取得を目指せる絶好の機会です。

離床アドバイザーとは

離床を図るうえで必要な知識・技術レベルを評価する認定制度。本会が定める所定の講座に出席し手続きを経た者は、離床するために必要な専門的知識・技術を有し、周囲のスタッフに対し適切な助言ができるレベルと認定され「離床アドバイザー」の称号を名乗ることができます。

※アドバイザーの取得には会員である必要があります。

メリット

27講座以上に出席可能 1年間で資格取得

学費内で通常の倍以上の講座を受講することができます。



苦手とする知識・ 技術を短期間で習得

ベッドサイドに必要な知識・技術を、短期間で学び、苦手分野を克服。1年後の確実なレベルアップを目指します。



仲間と共に学べる

離床を志す多施設の仲間と共に学ぶため、かけがえのない「同級生」に出会うことができます。また全国を結んだグループトークで臨床相談もできます。



資格取得のための 充実したフォローアップ

アドバイザー習得の単位が不安な方やインストラクターを志す方など様々なニーズに応じて、ゼミナール生ならではのフォローアップが充実しています。

- ・少人数制の実技研修
- ・講師への相談
- ・インストラクター対策試験

※インストラクター対策試験はゼミナール修了後の2020年実施予定です。

参加条件

- ・医療スタッフであること（資格・経験年数は不問）
 - ・2020年関東で開催される27講座（予定）のうち、アドバイザー取得に必要な11講座に参加できる方
- ※実技スクーリング講座、レポート提出等補助単位を申請した場合の最低出席数

募集定員

：先着**36名**（定員になり次第終了）

学 費

：月**8,000円**（年間**96,000円**）（税別：月払い・年払い可）
※年払いの場合は、年間9,600円引きになります。

施設長・人材育成担当の皆様

多くの施設からのご要望により、年間アドバイザー取得ゼミナールが開講となりました。所定の単位を取得した方には、各施設で離床を進める核となる人材として活躍いただくほか、希望により当会ホームページ等で、在籍施設を掲載します。入院・入所1日目から紹介し、寝たきりをなくす人材育成に、この機会をお役立てください。

お申し込み方法

- ① ホームページより申し込み用紙をダウンロードし、裏面に記入の上、事務局へ送付
- ② この用紙の裏に必要事項を記入のうえ、事務局へ送付（事務局への送付はメール添付、郵送いづれも可能です）

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org



裏面に年間予定
申込用紙あります

年間予定 2020年

※日程・講座内容は変更となる場合があります

1月25日(土) 開講式・懇親会
6月13日(土) 第10回全国研修会・学術大会
7月 5日(日) 実技スクーリング
12月12日(土) 修了式・認定証授与

・この間下記講座より何講座出席しても可 代理受講不可

1月	東京	苦手を克服!循環機能の評価と早期離床	6月	横浜	後悔しないための回復期・在宅呼吸アセスメント講座
	東京	看護ケア・リハビリテーションに活かす臨床画像判読講座	7月	さいたま	がん領域における看護ケアとリハビリテーション
	つくば	酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント		横浜	知ったかぶりからクスリ博士に! 苦手な薬剤完全攻略セミナー
2月	さいたま	フィジカルアセスメント完全攻略セミナー	8月	立川	循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー
	東京	最新エビデンスに基づく整形外科領域の看護ケアとリハビリテーション		さいたま	“離床で急変”の恐怖から患者を守る循環アセスメント講座
	前橋	今さら聞けない!循環アセスメントのポイント “50”		さいたま	拘縮はゼッタイ作らない! 関節可動域 ROM エクササイズ
3月	横浜	酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント		さいたま	これなら簡単にできる! 早期離床のワザと病棟リハビリ
	宇都宮	2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座	9月	さいたま	2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座
	東京	今さら聞けない!循環アセスメントのポイント “50”	10月	東京	周りをキョロキョロみて整形外科の危険を回避する画像判読講座
4月	東京	離床を実現するための栄養・嚥下評価のポイント (仮)		立川	酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント
	所沢	モニター・機器が少ない状況下における早期離床		横浜	呼吸の「わかりません」をマンガとアウ値で解決するセミナー
5月	東京	急性期リハビリテーションにおける臨床評価のポイント	11月	横浜	認知症患者の評価ポイントと離床の進め方 (仮)
	つくば	呼吸の「わかりません」をマンガとアウ値で解決するセミナー		さいたま	どうにかしたい! 徒手呼吸助と排痰技術
	横浜	重症患者のアセスメント “やりがい” + “安全な離床” を実感するためのヒントと実践		所沢	呼吸の「わかりません」をマンガとアウ値で解決するセミナー
6月	東京	日本離床学会 第10回 全国研修会・学術大会 全国学会	12月	横浜	初心者にもゼッタイわかる心電図
	前橋	脳卒中の看護ケア・リハビリテーションに必要な高次脳機能障害の基礎知識	東京		肺炎時の呼吸ケアと早期離床戦略

先輩からのメッセージ



関東1期生
下山浩太郎さん (OT)

ゼミナール在学中は、毎月楽しく通っていました。定期的に学ぶことで、知識や技術が日々の臨床で非常に役立っています。出席を重ねていくうちに徐々に顔見知りも増えて、講義の内容や日々の臨床の話をするほど同期とは仲良くなりました。今後は、インストラクター取得に向けゼミ生で集まって、お互いに知識を深めあいながら勉強しようと思っています。多職種で、さらには多くの病院の人と話す機会はとても貴重であり、知識以外の見聞も広がりました。離床の勉強もでき、仲間と知識を深めあい、様々な交流が出来るこのゼミナールを、私は自信をもってお勧めします。



関西1期生
西上敦子さん (Ns)

定期的に勉強する機会を作りたい、ゼミナールに参加しました。この1年間で学んだたくさんの知識や技術が実際の臨床場面につながり、自信をもって患者さんと向き合えるようになりました。また他施設のゼミ生の方と知り合いになれたこともよい経験でした。初めは他のゼミ生の方と仲良くなれるのが不安がありました。しかしゼミ生同士で講座を受講し、懇親会に参加していくうちに自然と話ができるようになり、お昼休憩にみんなでランチに出掛けるほど仲良くなりました。普段なかなか他施設の方と話をする機会がないので、分からないことを相談しあえただけでなく、臨床の話聞くことで視野が広がりました。



関東2期生
西田 翔さん (PT)

急性期病棟としての知識だけでなく、回復期や維持期など幅広い病期に応じた知識を学べたことがとても良かったです。患者さんの生活全体をイメージして、臨床に活かすことができました。また講義がとてもわかりやすく、そのうえ質問に的確に答えていただいたことで、得られた知識を整理して理解できました。リハビリ専門職だけでなく、医師、看護師など多職種との情報交換をするためのテクニックを学べたことも非常に魅力的でした。現在、学んだ内容やプレゼン方法を用いて職場内でアウトプットしています。ゼミナールに参加したことで知識の幅や人脈が広がり、自身の行動変容につながっていることを実感しています。

申込みフォーム

郵送またはメール添付

地区	☐ で囲んでください → 1. 関東 2. 関西 3. 九州		
フリガナ氏名			
メールアドレス	※jsea@rishou.orgからのメールが必ず受信できるように受信設定を確認してください		
TEL	※日中連絡のつく電話番号		
勤務先施設名			
所属部署名			
職種	☐ で囲んでください → 看護師・PT・OT・ST・その他 ()		
資料送付先	☐ で囲んでください → 自宅 ・ 勤務先		
送付先住所	〒		
離床アドバイザー1年取得ゼミナール規約に同意しますか?	☐ をつけてください → はい		
学費の支払い	☐ で囲んでください → 12ヶ月毎月払い ・ 一括支払い		

※郵送後10日以内にメールが届かない場合は事務局へお問い合わせください。

※学費の支払いは ①口座振替 ②12ヶ月間の毎月払い ③一括支払いのどちらかとなります。

ホームページ「書類ダウンロード」引落し依頼状に捺印のうえ事務局へ郵送ください。